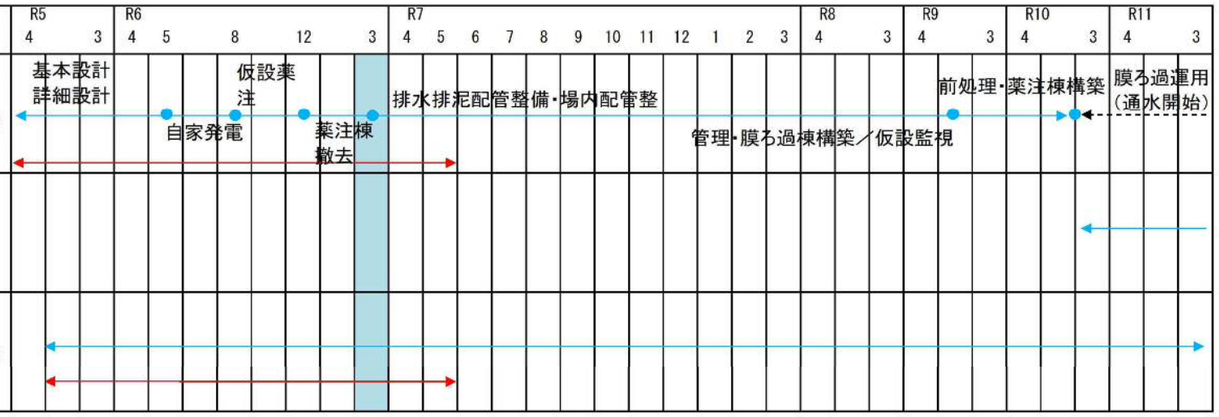
令和７年５月末現在

令和７年度　保呂羽浄水場再構築事業　進捗状況

凡例
計画
実績

1. 工事等工程および進捗状況

業務名	工　期	請負業者	委託・請負金額（税込）（千円）
登水請第23001-1号 保呂羽浄水場再構築事業 設計及び建設工事	令和５年４月１日～ 令和12年３月31日	メタウォーター・フジタ・只野組・日本水工設計　設計・建設共同企業体	6,763,257 令和7年度事業費 2,008,613
登水管第23010-4号 保呂羽浄水場再構築事業 保全管理業務	通水開始～ 令和31年１月31日	登米ウォーターサービス株式会社	1,470,700
登水委第23009-2号 保呂羽浄水場再構築事業 設計モニタリング及び建設工事 監理支援業務	令和５年７月10日～ 令和12年３月31日	日水コン・楠山設計共同企業体	209,000 令和7年度事業費 34,020



2. 工事状況

今年度は、排水排泥配管の整備と1～4号配水池の場内配管整備及び管理・膜ろ過棟の建設を実施する。

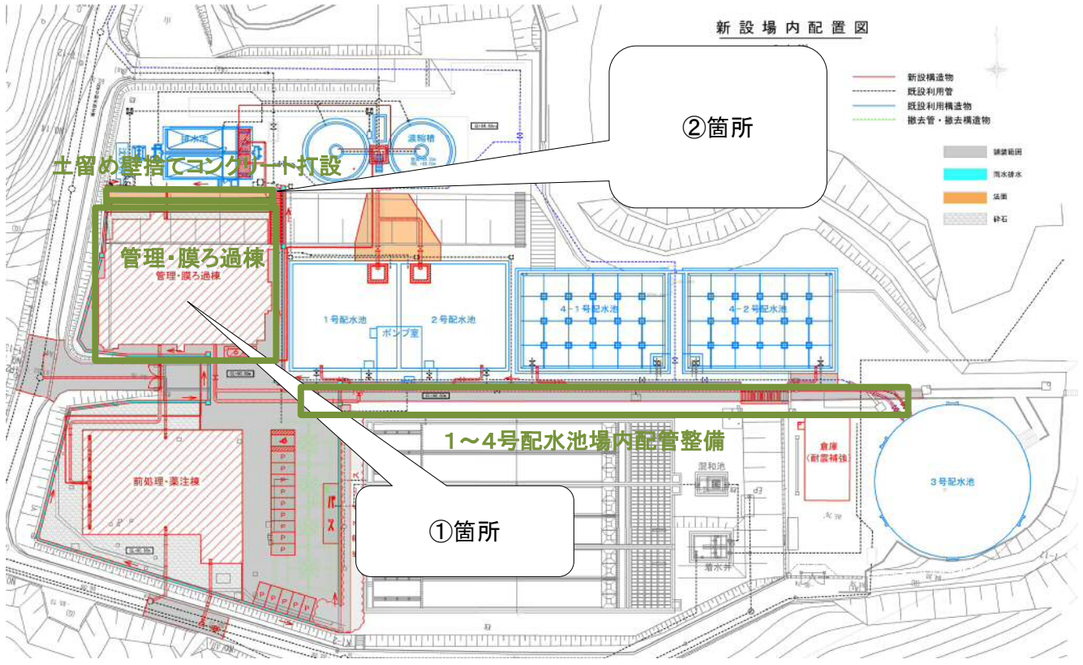
【令和７年５月期の主な工事状況】

（１）配水池場内配管の設置の実施と、管路・膜ろ過棟建設予定地の平板載荷試験を実施している。
平板載荷試験の結果、規定の支持力を確保できた。また、土留め壁の捨てコンクリート打設を行った。
※平板載荷試験とは、地盤に載荷板を設置し、荷重を段階的にかけて沈下量を測定することで、地盤の強度や支持力を調べる試験。

①管路・膜ろ過棟建設予定地の平板載荷試験の写真

令和７年５月２９日　撮影

②土留め壁捨てコンクリート打設の写真

令和７年５月３０日　撮影

位　置　図